

NEWS LETTER



開催概要

- ・ 日 時：2024年9月9日（月）
18：00～20：00
- ・ 場 所：大和郡山市市役所交流棟交流ホール
- ・ 参加人数：運営チーム 5人
活動チーム 5人
ファンチーム① 5人
ファンチーム② 4人

■チーム分け

運営チーム：駅前広場の運営に参画、運営の視点で意見が出せそうな人
活動チーム：マルシェなどがあれば、自らプレイヤーとなって出店やイベントに参加する人
ファンチーム：駅前広場の空間で過ごしたい人

※行政メンバーとして、大和郡山市まちづくり戦略課の他に、管理課、まちづくり事業課、子育て支援課のメンバーも参加しました。
※ご都合の合わなかった参加者の方（1名）には事前アンケートにてご意見をいただきました。

アンケート結果

■ワークショップの満足度



■ワークショップの長さ（120分）が適切かどうか



プログラム

1. イントロ
2. 郡山駅前広場プランの説明
3. 【ワーク1】郡山駅前広場プランについて考えよう
4. 【ワーク2】大和郡山らしさ・駅前広場らしさについて考えよう
5. 他のグループと共有しよう
6. 今日のまとめと今後のお知らせ

検討範囲



アンケート結果

■ 次回ワークショップへの意見（自由記述）

いただきましたご意見は次回のワークショップ開催の参考とさせていただきます。

【参加者】

- ・ 郡山に思い入れのある方々と一緒に郡山の未来について話ができて、とても有意義な時間だった。
- ・ 意見が出しやすい進行で、みなさんの意見も分かりやすくまとめてよかった。
- ・ 全体的に良い雰囲気づくりが素敵だった。

【グループワーク形式】

- ・ それぞれグループごとに違う意見・視点が出て面白かった。
- ・ 意見を出し合うことでヒントがきっかけとなって、多くのアイデアが生まれるのが楽しかった。
- ・ 県内外の他の駅前広場の事例なども教えてもらいたい。
- ・ 今回も白熱した矢田筋、銀座通りの議論が良かった。
- ・ 模型を囲みながら議論できる時間があれば、イメージしやすいと思った。
- ・ 広域の地図があると、近隣施設やまちの店舗とのつながりを意識した議論ができると思った。
- ・ 他のチームの人ともう少し話せる時間があると良い。

ワークショップの成果

ワーク | 郡山駅前広場プラン・大和郡山らしさ・駅前広場らしさについてのご意見

駅前広場プランをもとに、たくさんご意見をいただきました。いただいたご意見のうち一部をご紹介しますことができます。

■チームごとのご意見

運営 矢田町通り銀座通りとの繋がりを意識したい

- ・銀座通りの廃材や赤ちょうちんを活用
- ・矢田町通りが町の中心となるような仕掛け
- ・ナイトマーケットのような雰囲気
- ・玄人好みの広場

ファン① 大和郡山らしさを踏まえた広場

- ・人の繋がりができるイベント
- ・奇をてらわず地元の安心感を感じる広場
- ・日常の延長としてコンポスト等の設備
- ・夜の洗いまちなみを照明で表現

活動 デッキと連携した快適な空間づくり

- ・デッキ2Fにフリースペース
- ・観光案内と一体的な空間に休憩スペース
- ・デッキから広場に一時的に大屋根をかける設備
- ・イベント時に西側道路を歩行者天国にして利用

ファン② 芝生広場を中心とした求心力ある広場

- ・都会っぽさと地元らしさの共存
- ・地元の歴史と文化がちりばめられている
- ・芝生広場をお堀に見立てて窪ませる
- ・芝生広場の縁など座れる場所の確保と工夫

■個別項目へのご意見

広場空間全体

- ・芝生広場を南北どちらかに寄せてはどうか
- ・観光客より地元の間人がうれしい場所にしたい
- ・集合場所の目印になるようなもの
- ・広場にアンジュレーションのあると良い
- ・日常的に寄り添えるような広場にしたい
- ・季節や時間を感じられる場所にしたい
- ・子どもが安心して過ごせる場所にしたい
- ・矢田町通りが町の中心となるような仕掛けや、デザインを取り入れたい

芝生広場

- ・芝生広場の面積を広くしたい
- ・起伏のないフラットな範囲もある程度ほしい
- ・芝生広場は四角の形状が良い
- ・芝生広場も丸みのあるデザインの方が有機的で温かみがあるように感じる
- ・天然芝より人工芝の方が座りやすい印象なので、お尻が濡れないなら天然芝でも良い
- ・芝生の縁を段にすると危険ではないか、なだらかな斜面にする手もある

ペDESTリアンデッキ

- ・デッキの上に行きたくなるような機能が欲しい（勉強できるテーブル、屋外ギャラリーなど）

ファニチャー類

- ・可動式のファニチャー類
- ・様々な種類の座れる場所と工夫
- ・カウンターテーブル
- ・自然素材をエイジング加工しより魅力的な什器を配置
- ・あい染めの色など黒や木の色だけでないカラーのベンチなどを設置したい

イベント

- ・昼飲みができる場所を作りたい
- ・老若男女、多くの集客が見込める子ども向けイベントを開催したい
- ・夜市など、夜のイベントを開催したい

バリアフリー

- ・車椅子やベビーカーが入っても大丈夫な芝生が良い
- ・ベビーカーや、車いすなどが通りやすいように段差を少なくしたい

大和郡山らしさ

- ・知られていない大和郡山らしさを知ってもらいたい
- ・地元に戻ってきたと感じられる何かを作りたい
- ・都会でも田舎でもない郡山らしさを活かす
- ・大学生の思い出、細い道、古い建物、日常にひそむ映えるスポットを広めたい
- ・日常を大事にしているまち
- ・金魚、お城、町屋、商店街、はやしのコロケ、古屋 Café、奈良工専、昭和工業地帯、いちぢく、藍染め、細かい地割

その他

- ・市民農園を運営したい
- ・地元野菜の直売所を設置したい
- ・コンポストを設置したい
- ・トゥクトゥクのような新しいモビリティを走らせたい
- ・広場のモビリティが人や物販を乗せて地域内を周回すれば、広場と周辺がより繋がるのではないか
- ・子どもが床にらくがきできるような舗装を使いたい
- ・レジャーシートなどを貸し出してもらえると、手ぶらで気軽に芝生広場を利用できる

今後のスケジュール

今回のワークショップでいただいたご意見は、
令和6年11月7日（木）に開催予定の「第5回 近鉄郡山駅周辺地区整備検討委員会」で報告させていただきます。

次回のワークショップは、令和7年1月頃を予定しております。
日程が決まり次第メールもしくはお電話にてお知らせいたします。ぜひご参加よろしくお願いたします。

お問い合わせ先

電話 0743-53-1759（直通） | 大和郡山市役所 都市建設部 まちづくり戦略課

